主要な意見:大胆な要約(武内)

【全員】　オリンピックに関心がない

【野田】　オリンピックは商業主義に汚染されている　実態は、オリンピックそのそのものが商業主義

　　　　　勝つために人間肉体改造している　ドーピング以上に問題ではないか

　　　　　64年のオリンピックを評価：　アイデンティティの存在　インフラ充実

【伊勢】　競技施設　古いもの生かして使おう（日本文化の伝統） お金のかかる大会を主催できる国は少ない

【中川】　福島原発　情報公開ないとの国際的評価

【井関】　オリンピックというのは世界中の人たちが集まる希少なチャンス　日本はすでに欧米化している。

近代化という表現は避けましょう。　近代といえば日本の近代があり　よその国の近代もある。「近代」として一律にくくることは誤認を招く。　現状を「欧米化」として認識しよう。

その欧米化の頂点として現在の日本、オリンピックがある

このときに伝統的な日本のカルチュアと　そしてますます大きく展開し拡大をつづける「欧米主義」との折り合いをオリンピックを通じてどうやって作っていくか、また、コンセンサスが確立できるか、ということでもある　それが新しい意味でのジャパナイゼーションでしょう

次回テーマ

提議：オリンピック開催を契機として、現状に改革を必要とする諸問題は何か

最大かつ究極のテーマ：

【井関教授】伝統的な日本のカルチュア、そしてますます大きく展開している欧米主義との折り合い（融合）をオリンピックを通じてどうやって作っていくか（新しい人類文明の創造）

伝統的な日本のカルチュア 対 欧米主義

武内感想「伝統的な日本のカルチュア」「欧米主義」ともに抽象的な言葉、いかようにも表現の内容は変容する。

「欧米主義」から連想されるもの

科学主義：　産業革命以来の技術と生産優位、環境を科学技術で改造、管理、

政治体制：　主体意識民主主義、自由、個人尊重　法の下の平等　マスコミ発達

経済体制：　競争、社会福祉、大きな政府・小さな政府

資本主義：　新自由主義　ワシントンコンセンサス、規制改革、金融主義、資本移動自由

文化（価値）：

「伝統的な日本のカルチュア」から連想されるもの

　　　　　　　伝統的：匠、もったいない、物にも心がある、美化

　　　　　　　和　協力　調和、対象意識（相手に合わせる、思いやり、察し、おもてなし、結び、縁、関係性）

　　　　　　　＊疑似家族主義（血族主義、クラブとは異なる：家元、天皇制、日本的経営）

　　　　　　　再生産（循環）重視　非石油由来　竹の皮　木造

「日本の特色」」

　　　　　　　トヨタイズム

　　　　　　　下請け系列化

　　　　　　　中小企業の高い技術水準　ものつくり

　　　　　　　一国のフルセット型生産様式

景気と連動させるべし⇔　井関教授は否定

日本の伝統型オモテナシ

福島ではなく　西日本　(古来の日本の中心として)　へ観光客の誘致策

13ページ1行目【小松】世界の文明を島根の原発が創ります

情報公開とオリンピック

世界宗教としての仏教とキリスト教、実生活への貢献の様式 欧米諸国との交流に宗教は機能できるか

これについて具体的な意見を持ち寄る

参加予定者　(主催者除いて)

野田先生　井関教授　(この二人は別格)

提言について必要な分野に発言したことを前提として・・

中川十郎教授(原発とオリンピック)　伊勢氏(国際的な立場)　一色氏(施設、シンボル、商業主義)　村井実氏(米国取材体験)

実務のみ　録音のみ　映像なし　公開しない

武内私見　近代化⇒西欧化はもうすこしぼって、アングロ・アメリカン化（アメリカニゼーション、グローバリゼーション）

　　　　　地球上には西欧とは異質の文明圏がある

　　　　　財政的に参加できない途上国小国に日本が費用負担

　　　　　選手中心で役員引っ込め

メダルを一切とらない　敗者に月桂冠を

国家へのアイデンティティ　愛国心　パトリオティズム　ナショナリズム　ショーヴィニズム

　　　　　都市単位という建前⇒国家単位⇒国威発揚・・国旗掲揚　国歌演奏

冬季オリンピックを廃止せよ

日本の伝統的文化として以下のものが入るのか

神話　天孫降臨　明治帝国　考古学　歴史　明治開国以来とそれ以前の混同

キリスト教　牧畜肉食　東洋とくに仏教伝来以後の日本食

年少労働と資本主義　ああ野麦峠　マルクスの義憤　労働価値説批判ではなく剰余価値の帰属

富の生産と公平な分配の問題、（生産過程、流通過程、消費過程、リサイクル、廃棄物処理）、

64年反省

65年不況と完全雇用剰余　財政赤字

インフラ充実のマイナス効果　地域と東京の格差　東京の一極集中　ストロー効果

階層間流動性　格差　ジニ係数（所得分配の不平等差）　ピケティ（『21世紀の資本』格差論）

高度成長　所得倍増　下村治　都留重人

2020年オリンピックへの展望

インフォメーションテクノロジーの発達が最高に達する

テロ対策　感染症　大会運営

ロボット化　IT化⇒失業　雇用減少　労働生産性の向上は雇用減少

移民に反対　3Kは中央省庁就職者が五年単位で従事する

大工　左官

現在はデモクラシーかビューロクラシーか